

(別紙)

●事業の実施状況

1 UCI※1公認レース「マイナビ ツール・ド・九州2024」の開催

開催県に設置されたステージ事務局および市町、スタート・フィニッシュ各施設、各県警察、JCF※2等関係機関と連携し、開催いたしました。

※1 UCI：国際自転車競技連合 ※2 JCF：公益財団法人日本自転車競技連盟

(1) 開催日程

日程	ステージ	コース
10月11日(金)	小倉城クリテリウム	小倉城周辺
10月12日(土)	ステージ1 大分	別府→日田
10月13日(日)	ステージ2 熊本阿蘇	南小国→南阿蘇
10月14日(月・祝)	ステージ3 福岡	岡垣→宗像

(2) 参加チーム

ツール・ド・フランス総合優勝の実績を持つアスタナ・カザクスタンチームを含め、下記の17チーム(8か国)から選手99名(23国籍)が参加しました。

チーム名		国名
UCIワールドチーム	アスタナ・カザクスタンチーム	カザフスタン
	EFエデュケーション・イージーポスト	アメリカ
UCIプロチーム	コラテック・ヴィーニファンティーニ	イタリア
	トタルエナジー	フランス
UCIコンチネンタルチーム	愛三工業レーシングチーム	日本
	JCL TEAM UKYO	日本
	キナンレーシングチーム	日本
	マトリックスパワータグ	日本
	ルージャイ・インシュアランス	タイ
	シマノレーシング	日本
	Sparkle Oita Racing Team	日本
	チームブリヂストンサイクリング	日本
	トレンガヌ・サイクリングチーム	マレーシア
	宇都宮ブリッツェン	日本
	VC FUKUOKA	日本
	ヴィクトワール広島	日本

	ヴィクトリア・スポーツ・プロサイクリング	フィリピン
--	----------------------	-------

(3) 安全を確保した大会運営

①安全確保のための広報活動

ロードレースで起こり得る事故の多くは、レース開催を知らずに道路へ車両や人が侵入することで発生するため、対策として、自転車ロードレースの開催、交通規制に関する事前周知を強化することで、事故防止を図りました。

具体的な取組みとして、集客の広報活動とは別に、事前に町内会、コース沿線の全ての商業施設、事業所を訪問し説明を行うとともに、新聞、TVなどのマスメディア広告などを実施し、複合的な注意喚起を行いました。

②審判員の安全対策講習

インフォモトとして英国から招聘したクリス・ネイラー氏を講師として、大会期間中に審判員の安全対策講習を実施しました。

③全選手の位置情報の把握

従来の無線による管理に加え、出走する全選手と主要な競技車両の位置情報をリアルタイムで収集し、競技進行中の安全対策の精度を高めました。